

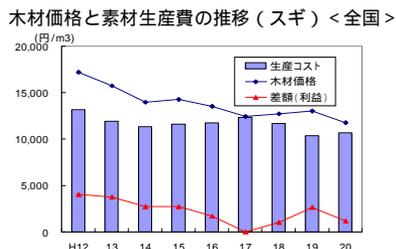
鳥取県 森林・林業・木材産業再生プラン ～現状・課題と対応～

現状・課題

森林・林業について

林業の採算性が著しく悪化したこと等による森林所有者の施業意欲の低下

地形の険しい森林で間伐等の森林整備を行うには相応のコストが必要



担い手・林業事業体について

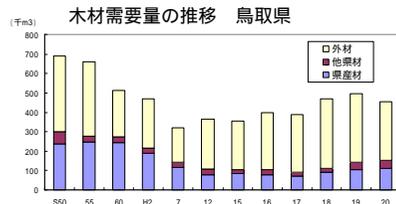
低コスト林業を踏まえた技術・知識の習得が必要
森林組合等林業事業体を地域の森林管理や施業実施を担う存在として育成・強化する必要

木材産業について

近年、国産材の需要が上昇傾向にあるものの、県産材の需要は低迷

加工・流通体制が小規模かつ複雑で高コスト、需要への対応も不十分

「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行



森林と県民について

二酸化炭素の吸収を始めとする森林の多面的機能への関心への高まり

県内各地で企業や県民による森林保全活動の輪が広がつつある

対応

「低コスト林業」で持続的な林業経営

生産コストを削減し、収益の確保と持続的な木材生産が可能な仕組みを確立

- ・施業の集約化による効率性の向上
- ・森林境界の明確化
- ・作業道などの計画的な整備による生産基盤づくり
- ・機械化等による低コスト化



森林を支える人づくり

安定した事業量の確保とコストを意識した経営の展開
森林組合等林業事業体の施業の提案、集約化等を担う役割・機能の充実・強化

- ・低コスト林業に対応した担い手の確保・育成
- ・森林施業プランナーの育成・活用



県産材の流通・利用拡大

木材の生産・流通・加工の関係者一丸となったコスト削減への取り組み
県産材製品の需要の拡大(県内外及び海外)

- ・県産材の安定取引の推進や流通体系の再編
- ・公共建築物における県産材利用の推進



県民と共に進める森林づくり

- 森林づくりに対する県民・企業の理解のさらなる向上
- ・「とっとり共生の森」、「森林環境保全税」、「J-VER」を活用した森林整備
 - ・放置された里山林等の広葉樹林の整備と特用林産の振興
 - ・里山等(広葉樹林、放置竹林)の整備と活用

戦略プロジェクト